

平成27年度最優秀レポート「学長賞」 表彰式が開催されました

平成28年1月18日（月）、市町村アカデミーで、平成27年度最優秀レポート「学長賞」の表彰式が開催され、全2,459本のレポートの中から特に優秀と認められた6本が学長賞として表彰されました。

当日は、関東地方の広い範囲で降雪という悪天候の中、受賞者のうち5名の方が表彰式に出席され、江村副学長から表彰状と記念品の贈呈を受け、栄誉を称えられました。その後、江村副学長、坂井研修部長及び受賞者の科目を担当した教授・元教授を交えて懇談を行い、受賞の感想やレポート作成時の苦勞、研修受講後の各自治体での活躍の状況などが語られました。

市町村アカデミーで実施している9日間と11日間の長期研修では、研修科目のテーマに関するレポートの提出が研修修了の要件の1つとなっています。レポートの作成は、各自が問題意識を持って研修に臨み、学んだ成果をもとに自分の考え方などを文書にすることで、研修成果をより向上させることを目的としています。

これから市町村アカデミーに長期研修で来られる皆さんも、「学長賞」を目指して素晴らしいレポートを書き上げてください。



後列左から、谷川原元教授、川島元教授、伊丹市・元吉氏、由布市・柴田氏、前川教授
前列左から、釧路市・徳田氏、足利市・山我氏、江村副学長、横浜市・吉木氏